

地域県土警察常任委員会資料

(令和7年8月21日)

- 鳥取県建設人材緊急確保プロジェクト第1回会議の開催について

【県土総務課】……2ページ

- 一般国道181号江府道路 久連トンネルの貫通について

【道路建設課】……3ページ

- 県内の渇水状況と対応について

【河川課】……4ページ

- 鳥取県海岸漂着物対策推進協議会の開催結果について

【河川課】……5ページ

- 第1回鳥取県土砂災害警戒情報検討委員会の開催結果について

【治山砂防課】……6ページ

- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【技術企画課、道路企画課、道路建設課、河川課、港湾課】……7ページ

県 土 整 備 部

鳥取県建設人材緊急確保プロジェクト第1回会議の開催について

令和7年8月21日
県土総務課

本県における県・市町村・民間の建設人材の確保は喫緊の課題であり、県民の安心安全、地域経済の進展に向けたインフラ整備や機能の維持、また激甚化する災害対応体制構築のために、産学官連携により、効果的な建設人材の確保対策を検討・推進することを目的に、「鳥取県建設人材緊急確保プロジェクト」を立ち上げ、令和7年7月30日に第1回会議を開催しました。

1 会議の概要

＜開催日時＞ 7月30日(水) 午前10時～正午

＜参加者＞

民間：鳥取県建設業協会、鳥取県測量設計業協会、鳥取県建設技術センター

行政：鳥取県（県土整備部）、県内14市町、鳥取県立産業人材育成センター

教育：鳥取県（教育委員会高等学校課）、鳥取大学

外部有識者（オブザーバー）：(株)インフラ・ラボ 松永代表取締役、(株)コプロス 宮崎専務取締役

2 議事概要

(1) プロジェクト会議の方向性

インフラの老朽化、人口減少や採用競争の激化等の近年の動向を踏まえ、「建設人材の確保・育成」及び「県内公共事業の実施体制の改善」について議論し、対策を検討する。

(2) 人材不足の現状と課題

民間、行政（県・市町村）それぞれにおける人材不足の現状と業務への影響について事前アンケート等をもとに、課題の共有を図った。

＜主な意見＞

- ・【民間】専門学科からの採用が困難なため、文系からの採用も実施。
- ・【市町村】事前アンケートでは、県内の12市町村が土木職員不足で困っていると回答。技師不足により、工事の積算業務や若手職員の技術継承への影響を懸念。特に、災害発生時にはすべてが立ち回らなくなるという意見が挙がった。
- ・【県】土木職員の採用は、R6年度の採用試験で30人募集のところ採用者数は5人。職員の約4割が50歳以上を占め、今後の業務運営への影響が危惧される。
- ・人材不足の背景として、建設産業の社会的評価が低い、建設コンサルタント業務が認知されていないといった意見のほか、大学生の中でも「業務のことを知らない」「女性が働ける職場であることを知らなかった」等の声があるなどの意見があった。このほか、現場業務の減少による魅力低下といった意見も挙がった。

(3) 持続的な業務運営のために必要な対策

県内建設産業における課題、県外民間企業や他県での先進的取組等を踏まえ、建設人材の確保・育成対策及び県内公共事業の実施体制の改善に向けた具体的対策の検討を行っていくこととした。

＜主な意見＞

- ・建設業に興味がない学生等に対して、会社の雰囲気やそこでの成長環境を発信することや「ものづくり」を実現できる環境のアピールなども重要。
- ・インフラ、災害対応の重要性や建設産業の価値と使命を認識し発信していくことが重要。
- ・限られた人員の中、同じような業務を共同で実施することで人材不足の課題解消につながる部分もある。

3 今後のスケジュール（予定）

9月	第2回会議	具体策の議論、検討
10～11月	第3回会議	対策の取りまとめ

一般国道181号江府道路 久連トンネルの貫通について

令和7年8月21日
道 路 建 設 課

一般国道181号「江府道路」(高規格道路「江府三次道路」の一部)のうち、令和3年度に工事着手した久連トンネル(L=2,609m)が令和7年7月30日に貫通しました。

今後は、江府道路の令和10年代初め供用開始を目指し、覆工コンクリート、コンクリート舗装及び設備工事等を進めていきます。

1 江府道路事業概要

- (1) 延長 4.1km(日野郡江府町佐川^{さがわ}～武庫^{むこ})
- (2) 幅員 (一般部)車道幅員3.25m×2車線、全幅9.5m
- (3) 事業期間 平成17年度～

2 久連トンネル工事概要

- (1) 延長 2,609m(県境を跨ぐトンネルを除いた県管理トンネルで最長)
 - (2) 幅員 車道幅員3.25m×2車線、全幅8.0m
 - (3) 工事期間 令和3年度～令和8年度(掘削期間:令和4年4月～令和7年7月)
- 脆弱な岩質に伴う対策工事を追加発注し、令和7年7月に貫通。

	工事①	追加工事②
工事名	国道181号(江府道路)トンネル工事(久連トンネル)(補助改良)	国道181号(江府道路)トンネル工事(久連トンネル)(2工区)(補助改良)
工事場所	日野郡江府町久連 ^{すがさき} ～洲河崎	日野郡江府町久連 ^{すがさき} ～洲河崎
工期	令和3年10月15日～令和7年10月30日	令和7年3月1日～令和9年1月4日
契約額	6,299,986,000 円	2,518,890,000 円

3 今後のスケジュール(予定)

- 令和8年度～ 覆工コンクリート(一部令和6年度着手)、コンクリート舗装
- 令和9年度～ トンネル設備(照明、非常用設備)
- 令和11年度～ 現道取付部改良工事



県内の渇水状況と対応について

令和7年8月21日

河川課

春先の少雨等により5月中旬から渇水となっている日野川流域をはじめとして、7月の少雨により県内各所で渇水状況が顕著となったことから、各流域の水利用協議会等で利水者間の調整を図りながら取水制限等の対応を実施してきたところです。さらに、7月28日には鳥取県渇水等対策本部を設置し、渇水状況の共有や渇水状況に応じた利水者への節水の働きかけ等を行いました。

現在、8月上旬のまとまった降雨により流況が改善したことから、日野川の取水制限や天神川の自主節水とも解除になりましたが、引き続き、流況に応じて対策本部や水利用協議会等で調整を図りながら、国、市町村等の関係機関と連携して対応していきます。

1 主要河川の状況

	流況	水利用協議会等の開催状況	取水制限等の状況
千代川流域	殿ダムの貯水率は8月18日時点で75.9%となっており、取水制限を開始する目安である貯水率50%を上回っている状況	<千代川流域水利用協議会（袋川部会）> （開催日）8月8日（金） （出席者）国土交通省鳥取河川国道事務所、鳥取県、企業局、東部地区市町、各土地改良区等 （協議結果）流況等に関する情報提供や自主節水への協力依頼が行われた。	取水制限なし
天神川流域	小田観測所の日平均流量は8月17日時点で3.39 m ³ /sとなっており、渇水対応の目安である2.00 m ³ /sを上回っている状況	<天神川水系水利用情報交換会> （開催日）8月1日（金） （出席者）国土交通省倉吉河川国道事務所、鳥取県、企業局、中部地区市町、各土地改良区等 （協議結果）可能な範囲での10%の自主節水を行うことが確認された。	【8/4】可能な範囲での10%の自主節水 【8/8】自主節水の解除
日野川流域	車尾堰地点の日平均流量は8月17日時点で13.09 m ³ /sとなっており、取水制限を開始する基準流量1.00 m ³ /sを上回っている状況	<日野川流域水利用協議会> （開催日）7月14日（月）以降4回開催 （出席者）国土交通省日野川河川事務所、鳥取県、企業局、西部地区市町村、各土地改良区等 （協議結果）第1回で取水制限（一律10%）の開始、その後3回の引上げ及び取水制限の解除を決議。	【7/14】取水制限の開始（一律10%） 【7/18】取水制限率の引上げ（一律10→15%） 【7/29】取水制限率の引上げ（一律15→20%） 【7/31】取水制限率の引上げ（一律20→25%） 【8/12】取水制限の解除

2 鳥取県渇水等対策本部会議の開催

<開催日時> 7月28日（月）午後1時～1時30分

<組織体制>（本部長）政策統轄監

（幹事）危機管理部、福祉保健部、生活環境部、商工労働部、農林水産部、県土整備部、企業局、鳥取地方气象台、鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所、中国電力、市町村

<議事概要> ・鳥取県渇水等対策本部の設置
・最新の気象状況及び今後の見込み（鳥取气象台資料）
・河川の渇水状況（主要河川、治水ダム）、渇水の影響と今後の対応 等

3 各河川における対応

（1）河川の対応

・河川の流況に応じて、各河川の水利用協議会等において節水の呼びかけや取水制限の取扱い等について利水者と調整を図りながら円滑な水利用に努めていく。

（2）ダムの対応（日野川流域）

①国管理ダム

・菅沢ダムの利水貯水率（8月18日午前10時時点）は44.5%
・日野川第一発電所（県企業局）の発電放流は、毎秒3トン程度を24時間継続している。今後も流況に応じて、日野川河川事務所と調整の上、渇水対応としての発電放流を実施していく。

②県管理ダム

・利水貯水率（8月18日午前10時時点）は、賀祥ダム55.3%、朝鍋ダム77.1%
・賀祥ダムは1.0m³/s、朝鍋ダムは0.14m³/sに増量した放流を8月1日から7日まで実施した。今後も流況を見ながら、必要に応じて増量した放流を実施していく。

鳥取県海岸漂着物対策推進協議会の開催結果について

令和7年8月21日

河 川 課

鳥取県の海岸における良好な景観と環境を保全するため、関係機関が連携し、海岸漂着物及び海岸に散乱しているごみ等（以下、「海岸漂着物等」という。）の効率的かつ円滑な回収処理とその発生抑制を図ることを目的に「鳥取県海岸漂着物対策推進協議会」を設置し、第1回協議会を7月17日に開催しました。

海岸漂着物等対策における県、市町村等の役割を再確認するとともに、各市町村における取組状況や課題等を共有しました。今後も協議会を定期的に開催し、情報共有を図りながら、関係機関が連携して効率的かつ円滑な海岸漂着物等対策を推進していきます。

1 協議会の目的

- ・「美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境並びに海洋環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律（以下、「海岸漂着物処理推進法」という。）」第15条第1項に基づき設置し、次の事務を行う。
 - （1）地域計画の作成又は変更にかかる協議に関すること
 - ※「地域計画」とは、海岸漂着物処理推進法第14条に基づき都道府県が定める海岸漂着物等対策の推進計画で、対策の重点区域、海岸管理者や市町村の役割等を定めるもの。本県では平成24年3月に策定済。
 - （2）海岸漂着物等の回収処理及び発生抑制に関すること
 - （3）海岸漂着物等対策の推進に係る連絡調整に関すること
- ・関係機関が情報交換、協議調整等を行うことにより、関係機関の連携を深め、効率的かつ円滑な海岸漂着物等対策を推進する。

2 鳥取県海岸漂着物対策推進協議会（第1回）の概要

【開催日時】 令和7年7月17日（木） 午後1時30分～3時

【開催場所】 北栄町役場大栄庁舎3階 第1委員会室

【構 成 員】 沿岸市町村、境港管理組合、河川課、港湾課、鳥取港湾事務所、
鳥取県土整備事務所、中部県土整備局、米子県土整備局

【主な意見】

- ・回収業務効率化のため導入しているビーチクリーナー（境港市）や各家庭へのボランティア用ごみ袋の配布（米子市ほか）など、市町村独自の取組を共有した。
- ・人件費や処分費が増加傾向にあること、事業範囲を拡大したいなどの理由から、鳥取県海岸漂着物処理事業の予算増額要望があった。

※「鳥取県海岸漂着物処理事業」とは、環境省所管の地域環境保全対策費補助金（海岸漂着物等地域対策推進事業）を活用し、県（国庫補助）及び市町村等（間接補助）が海岸漂着物の回収・処理等を行う事業。

3 今後の取組

- ・今後も協議会を定期的に開催し、情報共有を図りながら、関係機関が連携して効率的かつ円滑な海岸漂着物等対策を推進していく。
- ・環境省所管の地域環境保全対策費補助金（海岸漂着物等地域対策推進事業）の増額配分について、機会を捉え国に要望していく。

第1回鳥取県土砂災害警戒情報検討委員会の開催結果について

令和7年8月21日
治山砂防課

近年、台風や集中豪雨などにより、全国各地で土砂災害による甚大な被害が発生しています。避難指示等の発令や自主避難を支援し、土砂災害発生から住民の生命を守るため、平成20年2月から鳥取県と鳥取地方気象台が共同で「土砂災害警戒情報」を発表しています。

「土砂災害警戒情報」の精度向上を目的に、運用状況の検証及び近年の土砂災害や降雨特性を踏まえた発表基準の見直し等の検討を行うこととし、第1回委員会を開催しました。

1 開催結果

- (1) 日時 令和7年8月1日（金）午後1時30分～3時15分まで
(2) 場所 とりぎん文化会館 第3会議室（鳥取市尚徳町101-5）
(3) 構成員

氏名	役職等
三輪 浩／みわ ひろし	鳥取大学学術研究院工学系部門教授
中村 公一／なかむら こういち	鳥取大学工学部准教授
瀧口 茂隆／たきぐち しげたか	国土交通省国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部土砂災害研究室長
鈴木 和男／すずき かずお	気象庁鳥取地方気象台防災管理官
菅野 秀治／すがの ひではる	国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所長
山川 泰成／やまかわ やすなり	鳥取市危機管理部長
山口 圭一／やまぐち けいいち	三朝町総務課参事
浜田 定則／はまだ さたのり	鳥取県危機管理部長
吉野 睦／よしの まこと	鳥取県県土整備部長

(4) 検討の概要

令和6年6月に運用開始した現行の土砂災害発生危険基準線（CL）を見直すため、以下の検討を行った。

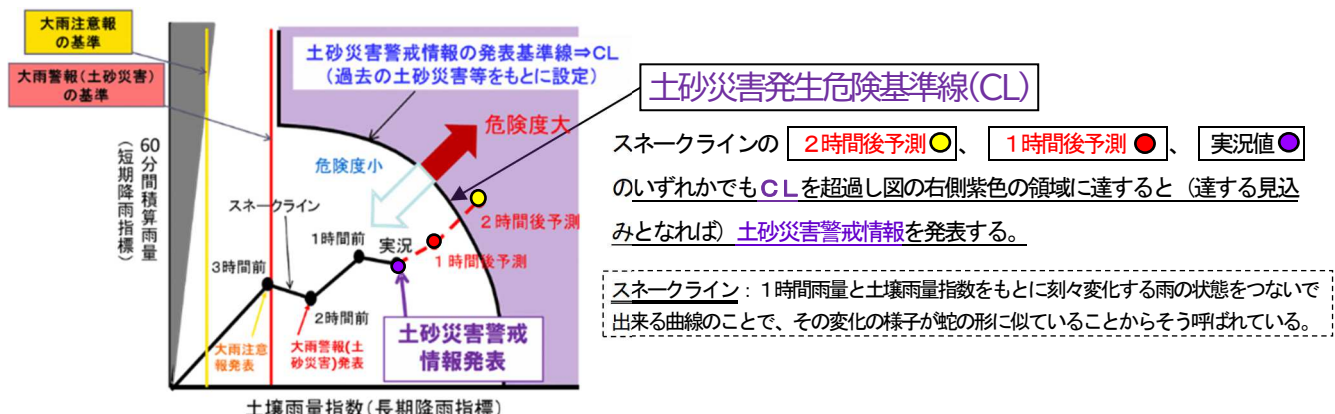
- ・令和5年8月の台風7号における対象災害の追加と履歴降雨の更新
- ・平成17年以前の降雨データの採用

(5) 主な意見

- ・CL見直しにあたっては、避難行動をとる住民にメリットがあるように検証していくことが重要である。
- ・令和5年の台風7号では、大雨警報発表の約10分後に土砂災害警戒情報が発表され、防災対応に戸惑いが生じた。住民、防災対応職員のためにも改善されることを期待する。
- ・空振り（土砂災害警戒情報が発表されても災害が発生しないこと）が減る見込みとなっており、住民にとって良い見直しである。
- ・現行のCLを設定した際の検証資料も確認したい。
- ・土砂災害警戒情報の判定除外メッシュの検討を進めてはどうか。

2 今後の予定

- ・令和7年9～10月 第2回委員会、見直しCLの設定
その後、委員会の意見集約
- ・令和8年5月頃 見直しCL運用開始



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契約年月日	入札方式
道路建設課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	国道179号(はわいバイパス)改良工事(11工区) (補助改良)	東伯郡 湯梨浜町 田後 ～ はわい長瀬	株式会社ヘイセイ 代表取締役 種子 善之	178,530,000円 (予定価格) 195,518,400円	令和7年7月1日 ～ 令和8年3月13日	令和7年7月1日	制限付 一般競争入札 (5社)
道路建設課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	国道179号(はわいバイパス)改良工事(10工区) (補助改良)	東伯郡 湯梨浜町 はわい長瀬	株式会社伊藤建設 代表取締役 伊藤 典章	132,110,000円 (予定価格) 144,328,800円	令和7年7月4日 ～ 令和8年3月13日	令和7年7月4日	制限付 一般競争入札 (4社)
河川課 〔鳥取県土 整備事務所〕	日置川河川改修工事(13工区)	鳥取市 青谷町 青谷	YAHATA株式会社 代表取締役 中山 忠雄	114,730,000円 (予定価格) 125,040,300円	令和7年7月24日 ～ 令和8年3月16日	令和7年7月24日	簡易評価型 総合評価競争入札 (17社)
港湾課 〔中部総合事務所〕 〔県土整備局〕	泊漁港機能保全工事(第3西防波堤)(4工区)	東伯郡 湯梨浜町 泊	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	164,450,000円 (予定価格) 170,742,000円	令和7年7月15日 ～ 令和8年3月25日	令和7年7月15日	制限付 一般競争入札 (1社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

【変更分】

県土整備部					変更理由		
主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変更理由
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川外災害復旧工事(R5年災133号、134号、138号及び380号)	鳥取市佐治町加茂外	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 崇広	(当初契約額) 110,770,000円	令和6年9月27日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年9月27日	-
				(第1回変更後契約額) 131,003,400円 (変更額) 20,233,400円	(変更後工期) 令和7年7月31日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月12日	不落地となった道路災害箇所を早期復旧するため、本工事に追加したことによる工事費の増及び工期の延伸
					(変更後工期) 令和7年10月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月23日	関連工事との工程調整等による工期の延伸
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川外災害復旧工事(R5年災143号及び381号)	鳥取市佐治町余戸	有限会社武晃建設 代表取締役 山根 千鶴子	(当初契約額) 111,980,000円	令和6年10月30日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年10月30日	-
					(変更後工期) 令和7年8月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月11日	関連工事との工程調整による工期の延伸
					(変更後工期) 令和7年9月30日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月25日	仮設計画の見直しによる工期の延伸
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	曳田川河川災害復旧工事(R5年災43号(3工区))	鳥取市河原町北村	有限会社プロテクト 代表取締役 岸野 忍	(当初契約額) 134,200,000円	令和6年8月26日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年8月26日	-
					(変更後工期) 令和7年7月18日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月13日	コンクリートブロック資材不足に伴い、納入時期が遅延したことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和7年8月13日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月17日	関連工事との工程調整による工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

主 務 課		工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
技術企画課 〔鳥取県土 整備事務所〕		曳田川河川災害復旧工 事(R5年災46号外)	鳥取市 河原町 北村外	北村屋木材株式会社 代表取締役 有田 繁博	(当初契約額) 143,990,000円	令和6年8月28日 ～ 令和7年3月14日	令和6年8月28日	-
						(変更後工期) 令和7年7月10日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月13日	工事用道路の盛土材(他 工事発生土)受入時期の 工程調整による工期の 延伸
						(変更後工期) 令和7年9月10日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月8日	関連工事との工程調整 による工期の延伸
技術企画課 〔八頭県土 整備事務所〕		私都川外河川災害復旧 外工事(5年災239号、240 号、344号、406号及び単 独46号)	八頭郡 八頭町 野町外	株式会社竹内組 代表取締役 竹内 秀彦	(当初契約額) 114,180,000円 (第1回変更後契約額) 116,018,100円 〔 (変更額) 1,838,100円 〕	令和6年3月11日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年3月11日	-
						(変更後工期) 令和7年6月16日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月14日	
						(変更後工期) 令和7年7月25日	(第2回変更契約年月日) 令和7年6月13日	仮設道撤去に伴う農地 復旧について、土地所有 者との調整等に不測の 日数を要したことによる 工期の延伸
							(第3回変更契約年月日) 令和7年7月25日	他工事との調整により流 用土の仮置きを計上した ことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

主 務 課		工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
技術企画課 〔中郡総合事務所 県土整備局〕	東伯郡 三朝町 曹源寺	国道179号道路災害復旧 工事(5年災423号)	株式会社ヘイセイ 代表取締役 種子 善之		(当初契約額) 131,450,000円	令和6年8月2日 ～ 令和7年3月21日	(当初契約年月日) 令和6年8月1日	-
						(変更後工期) 令和7年6月10日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月11日	施工方法等について漁 協との協議に時間を要し たことによる工期の延伸
						(変更後工期) 令和7年7月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年5月20日	作業人員確保に不測 の日数を要したことによ る工期の延伸
					(第3回変更後契約額) 134,095,500円 〔 (変更額) 2,645,500円 〕		(第3回変更契約年月日) 令和7年7月16日	床掘箇所の湧水量が多 く、水替え方法を変更し たこと等による工事費の 増
技術企画課 〔中郡総合事務所 県土整備局〕	東伯郡 三朝町 穴鴨	加谷川河川災害復旧工 事(5年災288号)	株式会社重道組 代表取締役 重道 利恵子		(当初契約額) 104,830,000円	令和6年2月26日 ～ 令和6年11月1日	(当初契約年月日) 令和6年2月26日	-
						(変更後工期) 令和7年3月14日	(第1回変更契約年月日) 令和6年10月16日	出水期間中の工事を中 止したことによる工期の 延伸
						(変更後工期) 令和7年7月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年3月12日	本工事に隣接する三朝 町発注の災害復旧工事 及び橋梁補修工事との 工程調整の結果による 工期の延伸
					(第3回変更後契約額) 117,357,900円 〔 (変更額) 12,527,900円 〕		(第3回変更契約年月日) 令和7年7月22日	出水期間中の工事中止 に伴い、河道内の仮設を 一時撤去・再設置したこ と等による工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

主 務 課		工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
技術企画課 〔中郡総合事務所 県土整備部〕		天神川河川災害復旧工 事(5年災285号)	東伯郡 三朝町 助谷	株式会社クラエー 代表取締役 西村 博文	(当初契約額) 100,320,000円	令和6年1月26日 ～ 令和6年9月27日	(当初契約年月日) 令和6年1月26日	-
					(第1回変更後契約額) 104,724,400円 〔(変更額) 4,404,400円〕	(変更後工期) 令和7年3月31日	(第1回変更契約年月日) 令和6年9月26日	・伐木量が当初想定より 増えたことによる工事費 の増 ・伐木量が増えたこと及 び出水期間間の工事を 中止したことによる工期 の延伸
						(変更後工期) 令和7年7月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年3月28日	護岸工の床掘において 土質が土砂から軟岩に 変化したため、床掘作業 に時間を要したことによ る工期の延伸
					(第3回変更後契約額) 103,052,400円 〔(変更額) △1,672,000円〕		(第3回変更契約年月日) 令和7年7月22日	施工箇所に岩盤が確認 されたため、ブロック張の 数量等が減になったこと による工事費の減
道路企画課 〔鳥取県土 整備事務所〕		県道三代寺宮下線(中郷 橋)橋梁下部工事(2工 区)(補助交安)	鳥取市 国府町 町屋	株式会社原田建設 代表取締役 原田 實	(当初契約額) 182,050,000円	令和6年9月19日 ～ 令和7年8月4日	(当初契約年月日) 令和6年9月19日	-
					(第1回変更後契約額) 231,121,000円 〔(変更額) 49,071,000円〕		(第1回変更契約年月日) 令和7年7月23日	河川内に仮設ヤードを整 備するにあたり起工測量 を実施したところ、河床 が低下した箇所が確認さ れ、必要な盛土量が増え たことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

主 務 課		工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
道路建設課 〔中郡総合事務所 県土整備局〕		街路上井羽合線改良工 事(15工区)(交付金改 良)	倉吉市 上井	福井土建株式会社 代表取締役 福井 重秋	(当初契約額) 118,800,000円	令和6年12月10日 ～ 令和7年9月2日	(当初契約年月日) 令和6年12月10日	-
					(第1回変更後契約額) 143,209,000円 (変更額) 〔 24,409,000円 〕	(変更後工期) 令和8年3月2日	(第1回変更契約年月日) 令和7年7月3日	・本工事に隣接する14工 区工事(落石対策)との 工程調整の結果による 工期の延伸 ・防護柵設置工事を追加 したこと等に伴う工事費 の増
河川課 〔鳥取県土 整備事務所〕		岩美海岸(陸上地区)サ ンドパック設置工事(3工 区)	岩美郡 岩美町 陸上	株式会社興洋工務店 代表取締役 野藤 悦男	(当初契約額) 87,230,000円	令和7年3月7日 ～ 令和7年9月29日	(当初契約年月日) 令和7年3月7日	-
					(第1回変更後契約額) 103,090,900円 (変更額) 〔 15,860,900円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和7年7月10日	ICT活用工事を実施した こと、起工測量結果によ り盛土及び土砂搬入量 が増えたこと等による工 事費の増
河川課 〔鳥取県土 整備事務所〕		佐治川ダム堰堤改良工 事(洪水放流設備改良) (1期工事)	鳥取市 佐治町 尾際	株式会社大和エンジニアリン グ 代表取締役 後藤 浩美	(当初契約額) 175,560,000円	令和6年10月2日 ～ 令和8年3月13日	(当初契約年月日) 令和6年10月2日	-
					(第1回変更後契約額) 194,086,200円 (変更額) 〔 18,526,200円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和7年7月28日	現地調査の結果、ハン ガービームの受金物等 の老朽化が確認されたこ とから、更新作業を追加 したことによる工事費の 増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】		県土整備部					
主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
河川課 〔八頭県土整備事務所〕	八東川河川改修工事(大隼橋下部工)(交付金)	八頭郡八頭町市谷 ～ 福井	山陰建設株式会社 代表取締役 上田 正人	(当初契約額) 118,800,000円	令和6年11月6日 ～ 令和7年7月30日	(当初契約年月日) 令和6年11月6日	-
						(第1回変更契約年月日) 令和7年3月14日	完成部分の引渡しに伴う既完成部分の一部内容の変更
					(変更後工期) 令和8年1月13日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月18日	橋台工について、支持層が想定と異なっていたためその対応に不測の日数を要したことによる工期の延伸
港湾課 〔鳥取港湾事務所〕	田後港維持浚渫工事(ゼ口県債)	岩美郡岩美町田後	東洋建設株式会社山陰営業所 所長 吉田 涼	(当初契約額) 70,840,000円	令和7年2月17日 ～ 令和8年3月25日	(当初契約年月日) 令和7年2月17日	-
				(第1回変更後契約額) 103,686,000円 〔(変更額) 32,846,000円〕		(第1回変更契約年月日) 令和7年7月23日	着工前測量の結果、航路に想定を超える堆砂量があったことによる浚渫及び養浜の数量増による工事費の増